

平成25年度 事務事業評価シート

※平成24年度に実施した事業を評価しています

事務事業名称	川越所沢線						継続		
コード	24	-	68	-	05	-	00	予算事業名	川越所沢線
担当部署	建設部	道路街路課			街路建設担当			予算事業コード	会計 10 款 08 項 04 目 04

1. 事業の位置付けと関連計画、関連事業等

第三次川越市総合計画上の位置付け(太枠内)			位置付けなしの場合	法令による実施義務			義務
基本目標(章)	3章	人と環境にやさしい、快適な基盤を備えた魅力あるまち	実施計画事業名	川越所沢線			
方向性(節)	2節	交通ネットワークの構築	個別計画等の名称	なし			
施策	1	道路交通体系の整備	当事業に関連する事務事業	地域振興ふれあい拠点施設整備			
細施策	2	地域の活動を豊かにする幹線道路の整備					
事業実施の根拠となる法令・条例等	都市計画法						

2. 事業の目的と概要

事業の目的 (誰・何を対象に、何のために実施するのか)	川越駅と国道16号のアクセス性を高めることにより、地域振興ふれあい拠点を中心とした土地の有効活用を図り、川越駅西口地域のまちづくりに資するため。
事業の概要 (活動内容、実施手段・方法など)	川越駅西口地域の都市計画道路川越所沢線において、都市計画事業等により道路工事を実施する。

3. 実施にかかるコストと実績

(単位:千円)

		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
予算額						14,500	
(25年度予算額大幅増/減の理由)							
事業費	A					14,500	0
人件費	B	0	0	0	0	4,182	0
総コスト(C=A+B)		0	0	0	0	18,682	0
正規職員(1年間の従事人数)						0.57人	0.00人
臨時職員(1年間の従事人数)						0.00人	0.00人
国県支出金	D					1,600	0
その他特定財源	E						0
市の財政負担(=C-D-E)		0	0	0	0	17,082	0

※25年度、26年度の事業費、人件費は見込額  
※臨時職員の給与も、人件費に含みます。

4. 成果指標・活動指標による分析

評価指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度目標値	将来目標値	
成果	整備率	%	1.1	1.1	1.1	1.1	3.1	26年度	3.1
	指標の定義・説明		都市計画道路3・5・18川越所沢線の計画延長に対する整備済み延長の割合						
	指標の定義・説明							年度	
	指標の定義・説明							年度	
	指標の定義・説明							年度	
指標に基づく評価		都市計画事業認可区間において道路整備が進み、良好な道路環境及び住環境が形成されつつある状況である。今後、更に事業の推進を図っていく必要がある。							

5. 事業の実施を通じた分析

(1) 現在の課題と状況	効率性に課題			
一部において事業に対する未同意者がおり、引き続き事業協力が得られるよう努めていく必要がある。				
(2) 比較参考値(他市での類似事業の例など)				
(3) 事業を廃止・縮小したときの影響	地域振興ふれあい拠点を中心とした土地の有効活用を図られず、川越駅西口地域のまちづくりに資することができない。			

# 平成25年度事務事業評価 方向性提示シート

所管部署		建設部				道路街路課	街路建設担当
事務事業名称		24	68	05	00	川越所沢線	
今後3年間の方向性	25年度	継続					
	26年度	※方向性は「中止」 地域振興ふれあい拠点施設整備に伴う都市計画事業認可区間の整備が完了するため。					
	27年度						